

2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月23日
東

上場会社名 株式会社小野測器 上場取引所
 コード番号 6858 URL <https://www.onosokki.co.jp>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 大越 祐史
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 濱田 仁 (TEL) 045-476-9706
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,696	△30.3	36	△87.9	97	△67.1	87	△54.9
2020年12月期第1四半期	3,866	△7.0	305	△53.8	297	△55.1	194	△57.6

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 340百万円(-%) 2020年12月期第1四半期 △154百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	7.81	7.66
2020年12月期第1四半期	17.36	17.11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	20,391	14,496	70.0
2020年12月期	20,807	14,211	67.3

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 14,264百万円 2020年12月期 14,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,450	△20.7	30	—	40	—	35	—	3.12
通期	12,000	1.3	300	—	350	—	250	—	22.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2021年12月期1Q	12,200,000株	2020年12月期	12,200,000株
2021年12月期1Q	990,182株	2020年12月期	990,082株
2021年12月期1Q	11,209,881株	2020年12月期1Q	11,174,437株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10
(追加情報)	P. 10
3. その他	P. 11
(ご参考資料)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(事業環境)

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、年明け間もなく発出されました新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が、当初予定期間を過ぎても解除されることなく、当第1四半期のほぼ全ての期間に渡って宣言が継続となるなど、依然として厳しい状況が継続しておりました。そのようななか、輸出や輸入、および企業収益、設備投資などで一部持ち直しの動きもみられましたが、個人消費が弱含みで推移していることや、感染者数増加への不安、またワクチン接種の見通しが明確に示されないことなどもあり、全体として先行きに対する不透明感が強く残るなかで推移いたしました。

(受注高、売上高及び受注残高の状況)

このような事業環境のなか、当第1四半期連結累計期間では、半導体業界など一部業種にみえてきた明るい兆しや、お客様の決算期末に向け、これまで抑制していた予算を執行するなどの動きがありました。しかしながら、主力の自動車産業をはじめ多くの業種では、新型コロナウイルス感染症による先行きへの不透明感から、発注の先送りの傾向は依然として継続いたしました。このような状況を受けまして、当第1四半期連結累計期間の受注高は、2,418百万円（前年同期比14.1%減）となり、売上高は、前連結会計年度からの受注残高が大きく減少していたことから、2,696百万円（前年同期比30.3%減）となりました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間末の受注残高は、3,478百万円（前年同期比23.8%減）となりました。

(損益の状況)

損益面では、業務効率の向上や、生産の省力化、自動化へ向けた取組みなどを継続して続けてきた結果、売上原価率が51.7%（前年同期は52.9%）と改善することができました。販売費及び一般管理費は、昨年末にリリースの新商品開発が一段落したことで試験研究費が大きく減少したほか、コロナ禍における出張の抑制、在宅勤務の増加などを受けて旅費交通費が減少したこと、および全体の費用見直しを進めたことなどによりまして、前年同期に比べ250百万円の減少となりました。これらの結果、営業利益は36百万円（前年同期比87.9%減）、経常利益は97百万円（前年同期比67.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は87百万円（前年同期比54.9%減）となりました。

なお、当社グループでは2019年度からの3ヶ年を第2期（「Challenge Stage II」）とする、中期経営計画を推進しております。詳細につきましては、2019年1月29日公表の「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。（当社ホームページ <https://www.onosokki.co.jp>）

セグメント別の業績は、次の通りであります。

<計測機器>

「計測機器」は、依然として残っている先行きに対する不透明感から、発注の先送りの傾向が続くなど、全体として低調に推移致しました。しかしながら、主力であるデータ処理分野におきまして、昨年末にリリースを開始致しました新商品が好調に推移したことや、回転速度分野、寸法変位分野でも前年を上回る受注を獲得できたことなどもあり、回復の傾向もみられました。この結果、受注高は1,087百万円（前年同期比3.5%増）、売上高は1,069百万円（前年同期比4.9%減）となりました。また、損益面では主力のデータ処理分野における新商品の開発が一段落したことにより試験研究費が減少したことなど、費用を抑制する事ができたことで、セグメント利益は6百万円（前年同期は41百万円のセグメント損失）となりました。

<特注試験装置及びサービス>

「特注試験装置およびサービス」は、「計測機器」同様に、先行きに対する不透明感から、発注の先送りや、投資計画の見直し、または規模の縮小など、こちらも全体として低調に推移いたしました。そのようななか、納期内にお客様へ納品するため、リモートによる作業支援を行うなど、緊急事態宣言下においても、でき得る限り滞りなく調整作業を進める工夫を行うなどの取組みを行いました。しかしながら、期首の受注残高が大きく減少していたことなどを受けまして、受注高は1,328百万円（前年同期比24.6%減）、売上高は、1,624百万円（前年同期比40.7%減）、セグメント利益は31百万円（前年同期比90.9%減）となりました。

<その他>

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

当区分の売上高は37百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は5百万円（前年同期は0百万円の営業損失）となりました。なお、当区分の外部顧客に対する売上高は1百万円（前年同期比9.5%増）であります。

（参考）セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

受注実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	1,050	1,087	36	3.5
特注試験装置及びサービス	1,763	1,328	△434	△24.6
その他	37	37	△0	△0.6
（調整額）（注）1	△35	△35	0	—
合計	2,816	2,418	△397	△14.1

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

売上実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	1,124	1,069	△54	△4.9
特注試験装置及びサービス	2,740	1,624	△1,115	△40.7
その他	37	37	△0	△0.6
（調整額）（注）1	△35	△35	0	—
合計	3,866	2,696	△1,169	△30.3

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

営業利益実績

（単位：百万円）

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（金額）	増減（比率）（%）
計測機器	△41	6	47	—
特注試験装置及びサービス	347	31	△315	△90.9
その他	△0	5	5	—
（調整額）（注）1	△0	△6	△5	—
合計	305	36	△268	△87.9

（注）1 （調整額）はセグメント間取引消去であります。

2 上記金額は消費税等を含んでおりません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は20,391百万円となり、前連結会計年度末に比べ416百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金の減少、売掛金の減少、仕掛品の増加、投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は5,895百万円となり、前連結会計年度末に比べ700百万円減少しました。主な内訳は、短期借入金の減少、1年内返済予定長期借入金の返済による減少、賞与引当金の増加、預り金の減少であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は14,496百万円となり、前連結会計年度末に比べ284百万円増加となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ566百万円減少(△19.9%)し、2,276百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、165百万円の収入(前年同期は1,111百万円の収入)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益97百万円、減価償却費201百万円、賞与引当金の増加額184百万円、未払消費税等の減少額67百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、34百万円の支出(前年同期は234百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出21百万円、無形固定資産の取得による支出5百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、734百万円の支出(前年同期は789百万円の支出)となりました。主な内訳は、短期借入金の減少額500百万円、長期借入金の返済による支出178百万円、配当金の支払額55百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、期首受注残高が大きく減少していたことにより売上高が減少し、それに伴い減益となりました。

当第1四半期連結累計期間の損益は、2021年1月29日公表の第2四半期連結業績予想の金額を上回ってはおりますが、業績予想については変更しておりません。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が高く、収束時期の遅れなど、今後の状況の変化により連結業績予想を修正する必要がある場合には速やかに公表をいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,843	2,276
受取手形及び売掛金	2,118	2,086
商品及び製品	468	454
仕掛品	843	920
原材料及び貯蔵品	675	671
その他	156	189
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	7,102	6,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,706	3,649
土地	6,743	6,743
その他（純額）	819	768
有形固定資産合計	11,269	11,162
無形固定資産		
投資その他の資産	389	333
投資有価証券	1,057	1,254
繰延税金資産	621	673
その他	368	375
投資その他の資産合計	2,046	2,303
固定資産合計	13,705	13,799
資産合計	20,807	20,391

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	249	275
短期借入金	2,400	1,900
1年内返済予定の長期借入金	414	264
未払法人税等	28	76
賞与引当金	60	245
その他	876	583
流動負債合計	4,029	3,344
固定負債		
長期借入金	528	500
退職給付に係る負債	1,959	1,972
その他	78	78
固定負債合計	2,567	2,551
負債合計	6,596	5,895
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,134	7,134
資本剰余金	1,800	1,800
利益剰余金	6,053	6,085
自己株式	△898	△898
株主資本合計	14,089	14,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	180
為替換算調整勘定	△52	△12
退職給付に係る調整累計額	△26	△24
その他の包括利益累計額合計	△83	143
新株予約権	127	127
非支配株主持分	79	104
純資産合計	14,211	14,496
負債純資産合計	20,807	20,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	3,866	2,696
売上原価	2,045	1,394
売上総利益	1,821	1,302
販売費及び一般管理費	1,516	1,265
営業利益	305	36
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	34
雇用調整助成金	—	27
賃貸収入	6	4
その他	3	7
営業外収益合計	10	75
営業外費用		
支払利息	3	3
売上割引	5	4
支払手数料	5	3
賃貸収入原価	2	1
その他	2	0
営業外費用合計	19	14
経常利益	297	97
税金等調整前四半期純利益	297	97
法人税、住民税及び事業税	138	50
法人税等調整額	△30	△63
法人税等合計	107	△12
四半期純利益	189	110
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	194	87

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	189	110
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△323	185
為替換算調整勘定	△24	43
退職給付に係る調整額	3	2
その他の包括利益合計	△344	230
四半期包括利益	△154	340
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△142	315
非支配株主に係る四半期包括利益	△11	25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	297	97
減価償却費	185	201
賞与引当金の増減額(△は減少)	224	184
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3	13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6	—
受取利息及び受取配当金	△0	△35
支払利息	3	3
売上債権の増減額(△は増加)	495	△15
たな卸資産の増減額(△は増加)	55	△51
仕入債務の増減額(△は減少)	△9	23
未払消費税等の増減額(△は減少)	152	△67
その他	△276	△209
小計	1,139	144
利息及び配当金の受取額	0	35
利息の支払額	△3	△5
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△24	△9
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,111	165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△221	△21
無形固定資産の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	△6	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△234	△34
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500	△500
長期借入金の返済による支出	△178	△178
自己株式の純増減額(△は増加)	0	△0
配当金の支払額	△110	△55
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△789	△734
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19	36
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	67	△566
現金及び現金同等物の期首残高	1,967	2,843
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,035	2,276

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,124	2,740	3,864	1	3,866	—	3,866
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	35	35	△35	—
計	1,124	2,740	3,864	37	3,902	△35	3,866
セグメント利益又は損失(△)	△41	347	306	△0	306	△0	305

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,069	1,624	2,694	1	2,696	—	2,696
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	35	35	△35	—
計	1,069	1,624	2,694	37	2,732	△35	2,696
セグメント利益	6	31	37	5	43	△6	36

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△6百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

3. その他

(ご参考資料)

(主要な経営指標等の推移)

(経営成績)

回次	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2017/12	2018/12	2019/12	2020/12	2021/ 3	2020/ 3		
受注高(百万円)	13,897	13,346	13,308	9,983	2,418	2,816	△397	△14.1
売上高(百万円)	12,077	14,440	13,034	11,841	2,696	3,866	△1,169	△30.3
営業利益 (百万円)	182	962	454	△566	36	305	△268	△87.9
売上高営業利益率 (%)	1.5	6.7	3.5	△4.8	1.4	7.9	△6.5	—
経常利益 (百万円)	214	1,032	499	△523	97	297	△199	—
売上高経常利益率 (%)	1.8	7.1	3.8	△4.4	3.6	7.7	△4.1	—
親会社株主に帰属す る当期(四半期)純利 益(百万円)	198	692	357	△576	87	194	△106	△54.9
売上高当期(四半 期)純利益率(%)	1.6	4.8	2.7	△4.9	3.2	5.0	△1.8	—
自己資本利益率(%)	1.4	4.7	2.4	△4.0	0.6	1.3	△0.7	—

(財政状態)

回次	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	(参考)	対前期末 比増減値	対前期末 比増減 率 (%)
決算年月	2017/12	2018/12	2019/12	2020/12	2021/ 3	2020/ 3		
純資産額 (百万円)	14,811	14,749	15,104	14,211	14,496	14,838	284	2.0
総資産額 (百万円)	21,492	20,980	22,043	20,807	20,391	21,382	△416	△2.0
自己資本比率(%)	68.5	69.6	67.6	67.3	70.0	68.6	2.6	—

(キャッシュ・フロー)

回次	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2017/12	2018/12	2019/12	2020/12	2021/ 3	2020/ 3		
営業活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	△36	1,901	208	1,879	165	1,111	△946	△85.1
投資活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	△265	△484	△765	△1,303	△34	△234	200	△85.3
財務活動によるキャ ッシュ・フロー(百 万円)	152	△1,224	394	317	△734	△789	54	7.0
現金及び現金同等物 の期末残高(百万円)	1,962	2,138	1,967	2,843	2,276	2,035	240	11.8

(1株当たり情報/その他)

回次	第64期	第65期	第66期	第67期	第68期	(参考)	対前年同 四半期比 増減値	対前年同 四半期比 増減率 (%)
決算年月	2017/12	2018/12	2019/12	2020/12	2021/ 3	2020/ 3		
1株当たり純資 産額(円)	1,292.29	1,308.01	1,333.93	1,249.35	1,272.48	1,308.67	△36.19	△2.8
1株当たり当期 (四半期)純利益 金額(円)	17.39	61.57	32.03	△51.43	7.81	17.36	△9.55	△55.01
設備投資額 (百万円)	254	500	877	1,136	39	83	△44	△52.9
減価償却費 (百万円)	777	758	787	824	201	185	15	8.5
研究開発費 (百万円)	1,465	1,329	1,326	1,476	280	380	△99	△26.2

セグメント別 四半期推移(会計期間)

単位(百万円)

		2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 3Q	2020年 4Q	2021年 1Q
受注高	計測器	1,206	1,033	1,315	1,222	1,050	706	913	953	1,087
	特注試験装置	2,497	2,696	2,300	1,024	1,763	1,788	1,256	1,538	1,328
	その他	39	41	39	38	37	39	38	39	37
	合計	3,706	3,733	3,618	2,249	2,816	2,499	2,172	2,495	2,418
受注残高	計測器	380	577	723	476	403	402	559	495	513
	特注試験装置	4,508	6,067	7,042	5,137	4,160	3,650	3,664	3,261	2,965
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	4,889	6,644	7,766	5,613	4,563	4,053	4,223	3,756	3,478
売上高	計測器	1,478	873	1,132	1,469	1,124	707	756	1,017	1,069
	特注試験装置	2,675	1,137	1,324	2,929	2,740	2,298	1,243	1,941	1,624
	その他	39	41	39	38	37	39	38	39	37
	合計	4,157	2,015	2,459	4,401	3,866	3,009	2,002	2,962	2,696
営業利益	計測器	316	△254	19	266	△41	△327	△262	△14	6
	特注試験装置	344	△479	△207	448	347	△111	△298	144	31
	その他	4	6	4	4	△0	4	3	6	5
	合計	662	△733	△187	714	305	△441	△560	130	36

前年同四半期比増減金額

単位(百万円)

		2019年 1Q	2019年 2Q	2019年 3Q	2019年 4Q	2020年 1Q	2020年 2Q	2020年 3Q	2020年 4Q	2021年 1Q
受注高	計測器	△144	△234	56	△200	△155	△326	△402	△269	36
	特注試験装置	736	598	△192	△658	△733	△908	△1,043	514	△434
	その他	0	△0	0	△1	△1	△1	△1	0	△0
	合計	593	363	△136	△859	△890	△1,234	△1,445	246	△397
受注残高	計測器	△1	75	138	△176	22	△174	△164	18	110
	特注試験装置	△212	1,247	1,687	450	△347	△2,416	△3,378	△1,876	△1,195
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	△213	1,323	1,825	274	△325	△2,591	△3,543	△1,857	△1,084
売上高	計測器	115	△274	△43	114	△354	△165	△375	△452	△54
	特注試験装置	△402	△860	△631	578	64	1,160	△81	△988	△1,115
	その他	0	△0	0	△0	△1	△1	△1	0	△0
	合計	△286	△1,136	△675	692	△290	994	△457	△1,439	△1,169
営業利益	計測器	△23	△320	△30	126	△357	△72	△281	△280	47
	特注試験装置	△124	△355	△36	258	2	367	△91	△304	△315
	その他	2	△0	0	△0	△5	△1	△0	2	5
	合計	△147	△677	△67	384	△356	292	△373	△583	△268